

▼有田コンピュータの目的▼

有田コンピュータは「IT事業を通じ地域に貢献する事」

「顧客のパソコンによる業務改善を追求し、互いに利益を創り出し発展していく事」を目的として活動しています。

パソコン健康診断

パソコンを使っていると「なんだか遅くなった」「エラーが出やすくなった」と思う事はないでしょうか。パソコンも人と同じように年を重ねると調子が悪くなります。パソコンの不調を解消し、快適に使えるようにしましょう。

こんな症状はありませんか

デスクトップにアイコンがたくさんあったりパソコンにホコリがたまっていたり粗悪品のメディアを使ったりしていませんか？こんなことでもパソコンは不調になります。



ファイルの「ゴミ」はありませんか？

長年使い続けてきたパソコンにたまっている不要なファイル。ゴミがたまるとパソコンの動作が遅くなったりします。

具体的には、デスクトップ上の不要なショートカットアイコンやInternet Explorerのキャッシュ、プログラムが一時的に生み出したファイルなどがゴミファイルです。IEのキャッシュや一時的に生まれたファイルは「ディスクのクリーンアップ」でまとめて削除できます。このようなゴミファイルはパソコンが遅くなったり不調になる原因になります。

なんとなく遅くありませんか？

何となくパソコンが遅くなったと感じたことはありませんか？原因次第では簡単に解決したりするものもあります。

吸排気口をふさいでしまうとパソコン内部の温度が上がったままになり、動作が遅くなります。また、DVDメディアをドライブに入れたままにしておくと、起動が遅くなります。インターネットが遅く感じることもある場合は、ADSLユーザーならモデムのACアダプターを入れ直せばスピードが回復する可能性があります。

表示や印刷が変ではありませんか？

ディスプレイ表示がおかしい原因はドライバー設定が原因。印刷が汚い場合は一度クリーニングをしましょう。

全体的に画面がぼやける場合は、解像度をマニュアルに書いてある推奨値にすればきれいに映ります。液晶ディスプレイの場合は、解像度を画素数と合わせるときれいに映ります。印刷が汚い場合は、インクが詰まった状態になっているのでプリンターのクリーニング機能を使うと解消できます。

編集者より：パソコンも年に一度は診断をして不調が見つかったら、すぐに適切な対応をして少しでも長い間使えるようにしましょう。（モロクマ）

今回は有田工業高校からインターンシップに来られた諸君にアリコン通信を作ってもらいました。いかがだったでしょうか？自分が作るより良かったかも知れません。（タナカ）